平成25年度教職10年目研修
事後アンケート集計結果

平成27年３月

栃木県総合教育センター

事後アンケート集計結果

Ⅰ　集計結果の概要

Ⅱ　集計結果

１　教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート集計結果

２　教職10年目研修（高等学校、特別支援学校対象）事後アンケート集計結果

資料

教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート　様式Ⅰ（校長用）
教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート　様式Ⅱ（研修教員用）
教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート　様式Ⅰ（校長用）
教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート　様式Ⅱ（研修教員用）

※事後アンケート調査について

・目的

平成25年度教職10年目研修が終了し一定期間を経過した後に、研修成果を集計・分析することにより、研修内容の充実を図る。

・対象

平成25年度教職10年目研修（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）の研修教員と勤務校の校長。

○小学校、中学校　　校長 106名、研修教員 130名
○高等学校、特別支援学校　　校長　44名、研修教員　62名

・実施時期

平成25年６月～10月

Ⅰ　集計結果の概要

はじめに

教職10年目研修は、総合教育センター等における研修と校内等における研修に大別されている。前者には、学習指導、児童・生徒指導、学級・ＨＲ経営等の研修、社会体験等研修、異校種体験研修、選択研修などがあり、後者には、公開授業や教材研究等を通した研修、課題研究、児童・生徒指導の実践研修などが含まれる。

平成25年度教職10年目研修の終了後、一定期間を経過した後の研修教員の学校現場における状況を、本アンケートで調査・分析した結果、以下のことが確認できた。

１　研修教員は、研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上した。

学習指導力、児童・生徒指導力、参画・経営力のいずれも、「かなり向上した」あるいは「ある程度向上した」という回答が、校長、研修教員ともに９割を超えている。その他、「以前に比して、校務全般に意欲と自信をもって当たっている様子が見られ、特に児童生徒に対する指導力、授業力の向上ぶりが目覚ましい」、「中堅教員としての自覚が高まった」、「ミドルリーダーとしての自覚や責任を強く感じた」などの内容の回答が見られる。

２　研修終了時の研修教員についての評価を、その後の指導や研修に活用し、効果があった。

研修終了時の評価をその後の指導や研修に、「十分に活用した」あるいは「ある程度活用した」と回答した割合も９割を越えている。

３　教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対しても効果や影響があった。

教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響が、「かなりあった」あるいは「ある程度あった」という回答が、概ね８割であった。

小・中、高・特ともに効果や影響があったとした内容の回答は、「公開授業や授業研究会等を通して多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた」、「教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された」などが多く見られた。また、小・中では、「研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自主研修の意識が高まった」との回答数が最も多かった。

４　研修教員は、教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに研修終了後も自主研修に取り組んでいる。

研修終了後も自主研修に「積極的に取り組んでいる」あるいは「ある程度取り組んでいる」という回答（研修教員）が８割を超えている。自主研修の分野としては学習指導が最も多く、「各種研修会、研究授業を活用し、授業展開について工夫・改善を行っている」、「分かる授業の展開をするために、ねらいを絞り体験的理解ができるような教材研究に努めている」、「課題研究で取り組んだことを継続して行っている」、「学年、教科内で話し合い、取組状況や効果的な方法を共有するようにしている」などの回答が見られる。

５　校内等における研修において、有効だった研修は、「公開授業と授業研究会」、「教科（学習）指導に関する研修」であった。

有効だった研修として回答数が最も多かったのは「公開授業と授業研究会」、「教科（学習）指導に関する研修」である。次いで多かったのは、小・中では、校長は「児童・生徒指導に関する

研修」、研修教員は「課題研究」であり、高・特では、校長は「教育相談に関する研修」、「進路指導に関する研修」、研修教員は「課題研究」である。

校長が特に工夫した点としては、「公開授業と授業研究会において、より多くの教員から助言が得られるようにした」、「学校経営方針を明確に具体的に伝えるようにした」、「問題のある生徒への具体的な対応方法についての研修を実施した」、「本年度の学校課題と連携させた」などの回答が見られる。

６　総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役に立っている。

総合教育センター等における研修に関して、「かなり役立っている」あるいは「ある程度役立っている」という回答（研修教員）が概ね９割に達している。項目別にみると、学習指導に関する研修の項目と異校種体験研修の項目で「かなり役立っている」とする回答の割合が高い。

おわりに

アンケートから、多くの研修教員が本研修の成果を指導力向上に結びつけているとともに、研修後も意欲的に自主研修に取り組んでいることがうかがえる。また、本研修が、研修教員だけでなく、それぞれの学校の研修教員以外の教員にもよい効果・影響を与えているといえる。

Ⅱ　集計結果

1　教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート集計結果

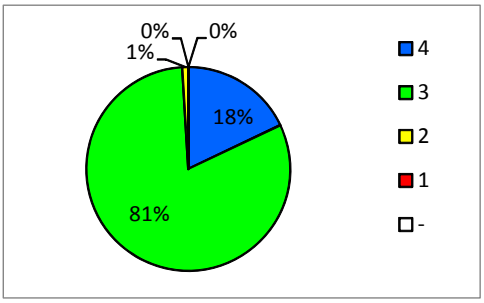
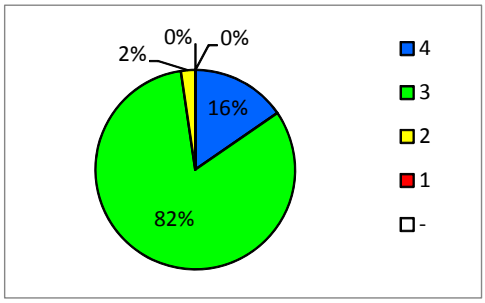
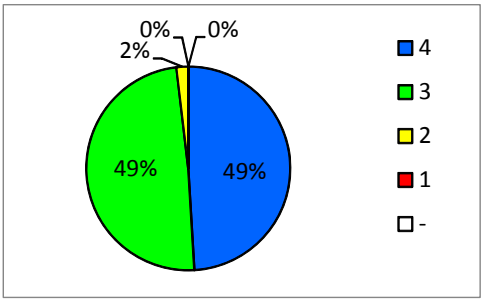
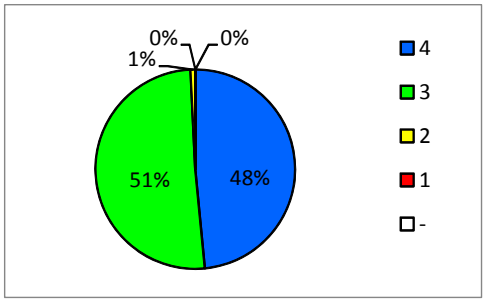
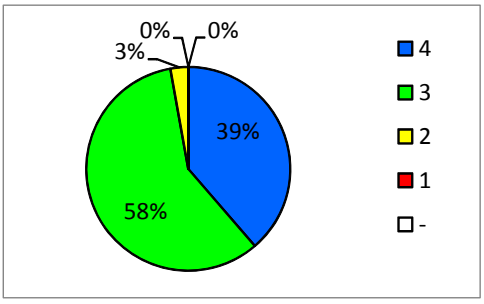
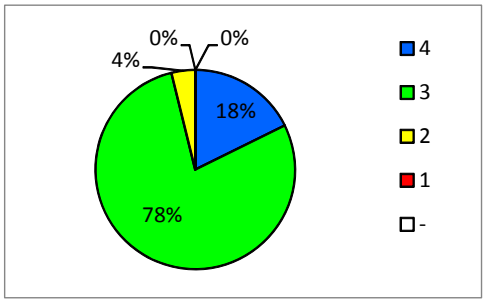
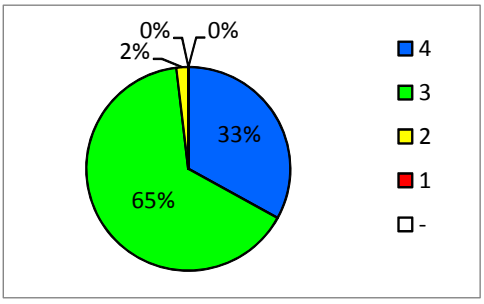
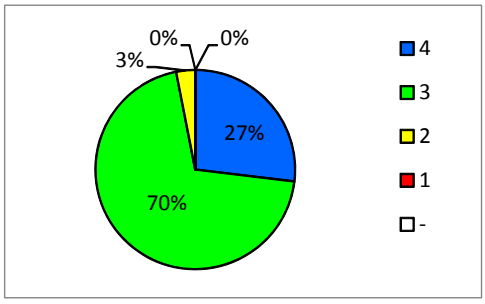
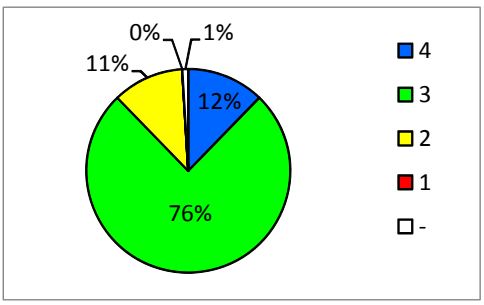
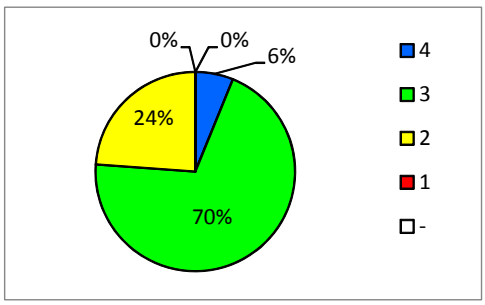
○　回答総数　　校　長　：106　（　小学校　52　　中学校　54　）
　　研修教員：130　（　小学校　61　　中学校　69　）

1　研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、当てはまるものを選び番号を○で囲んでください。

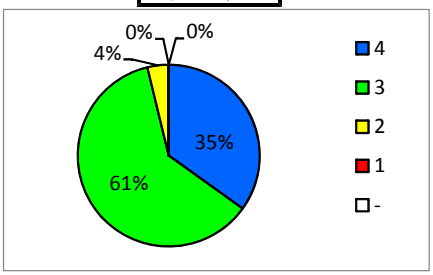
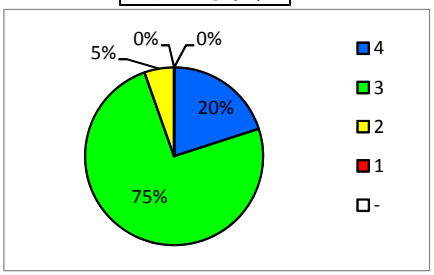
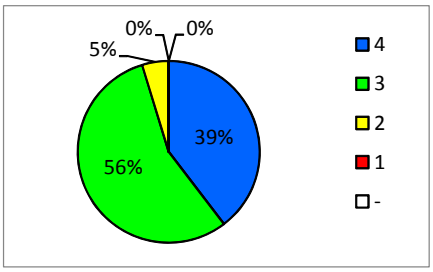
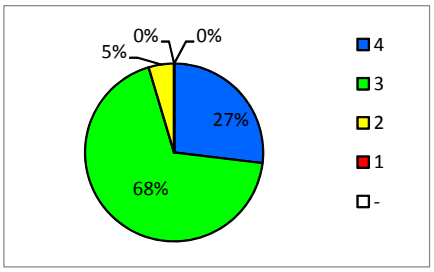
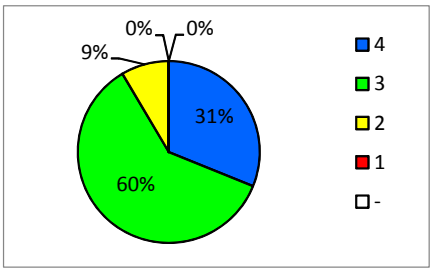
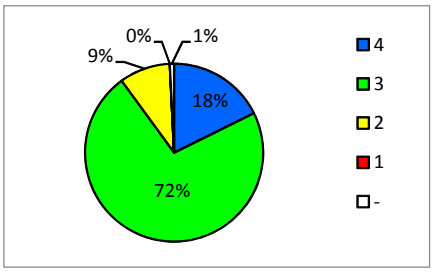
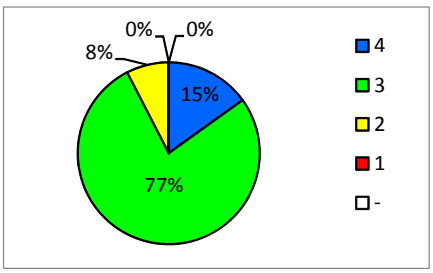
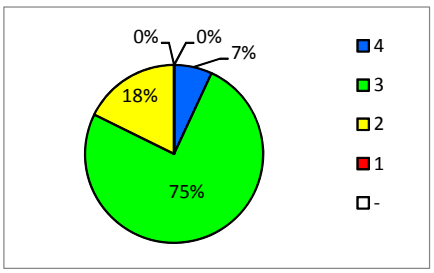
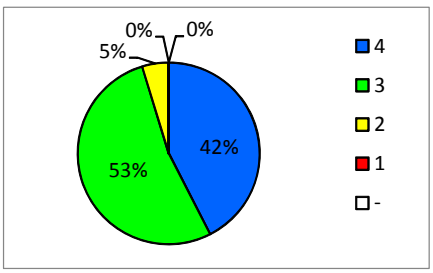
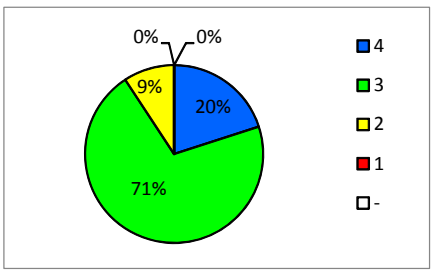
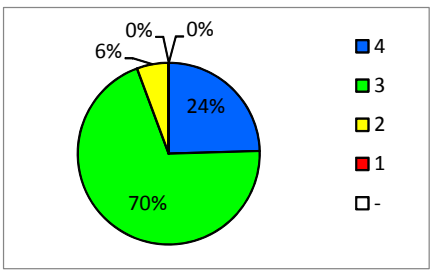
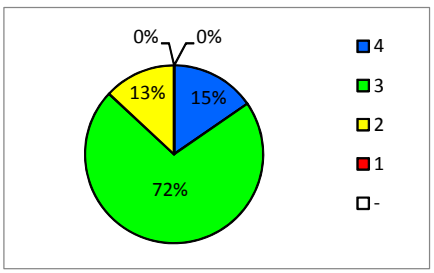
4　かなり向上した　3　ある程度向上した　2　あまり向上していない　1　全く向上していない　－　無回答

ア　研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。

	校　長	研修教員
【指導計画の立案・実施】		
【教材研究】（ねらいの明確化）		
【わかる授業の展開】		
【学習指導に対する理解と取組】		
【評価の工夫】		

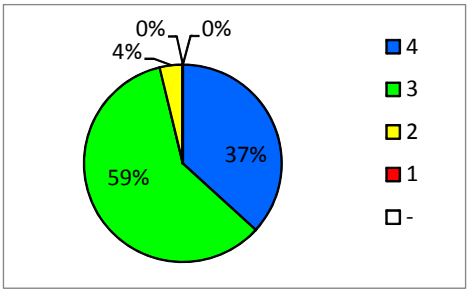
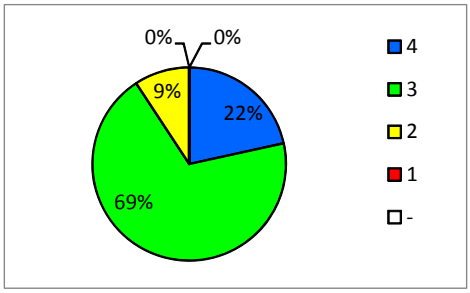
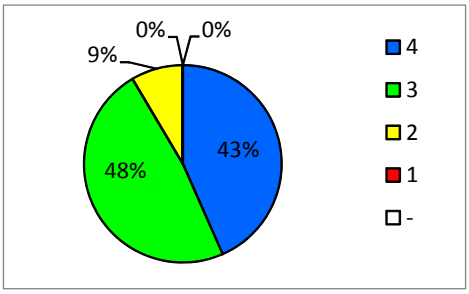
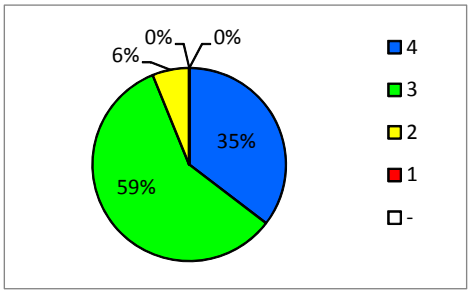
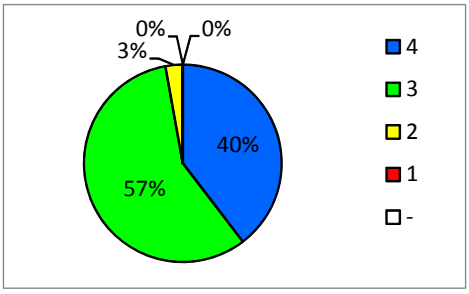
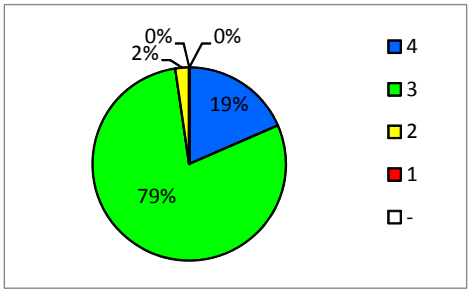
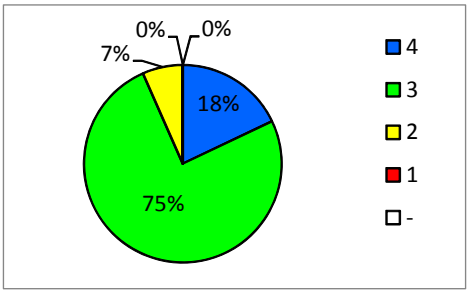
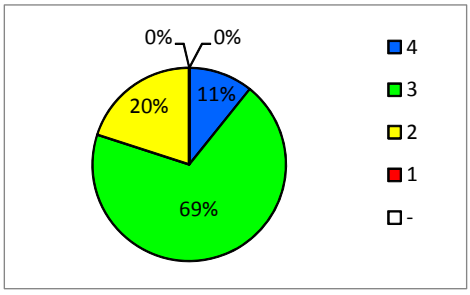
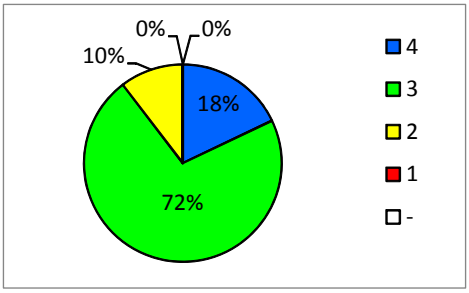
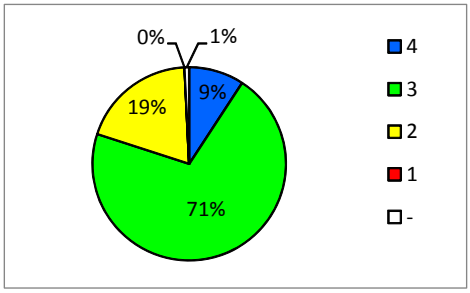
4 かなり向上した　3 ある程度向上した　2 あまり向上していない　1 全く向上していない　－ 無回答

イ　研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。

	校　長	研修教員
【信頼関係づくり・教育相談】		
【児童・生徒指導への取組】		
【問題行動等への対応】		
【特別活動、進路指導等への取組】		
【組織的対応】		
【家庭・地域・関係諸機関との連携】(問題行動の予防・解決)		

4 かなり向上した　3 ある程度向上した　2 あまり向上していない　1 全く向上していない　－ 無回答

ウ　研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。

	校　長	研修教員
【校務分掌への取組】		
【報告・連絡・相談】		
【学級学年経営】		
【学校経営への参画】		
【家庭・地域・関係諸機関との連携】（校務処理）		

(2) **ア～ウの項目以外のことについて。**（主な記述内容）

校　長

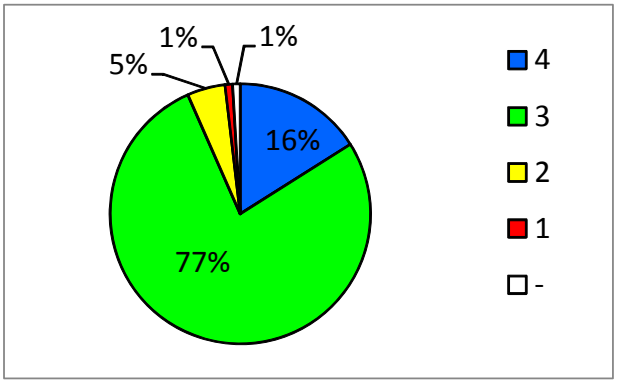
・企画立案能力や文書作成能力において向上が見られた。本人の仕事へのモチベーションも高まっている。
・教員の職責の重さを自覚し、昨年よりも自信をもって校務処理や教科指導に当たるようになった。
・向上心および研修意欲が高まった。
・個人としての指導力の向上を図る目的はもちろんであるが、若手教職員のリーダーとなって、人材育成の視点をもって取り組んでいる。

研修教員

・研修を進める過程で職員間の情報交換が増え、コミュニケーション力が高まった。
・多様な研修の機会を設けていただいたおかげで、幅広い視点をもつことができた。
・意識が変わった。自分のことだけではなく、ミドルリーダーとしての自覚や責任を強く感じ、その職責の遂行のため努力しなければならないという思いをもつ機会となった。
・自分の学級経営だけでなく、関わる行事や授業研究など、私自身が直接児童を動かしたり関わったりすることに関しては、研修をしたおかげで少し向上したように思う。
・今までよりも授業力向上について具体的に考えられるようになった。

2　校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。

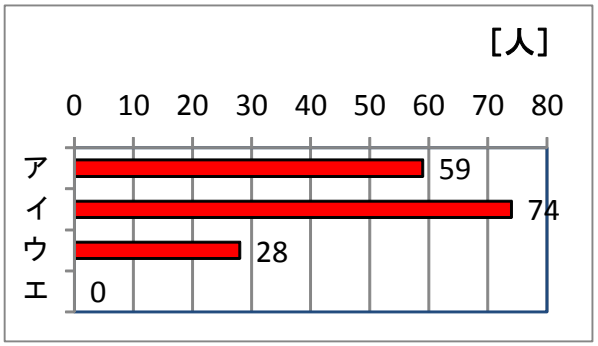
(1) **研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。**【回答者：校　長 】



4　十分に活用した
3　ある程度活用した
2　あまり活用しなかった
1　全く活用しなかった
－　無回答

(2) **活用したことでどんな効果がありましたか。**

【回答者：校　長 】（(1)で４または３を選んだ方のみ回答。）《複数回答》



ア　研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。

イ　研修教員の意欲や自覚が高まった。

ウ　研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。

エ　その他

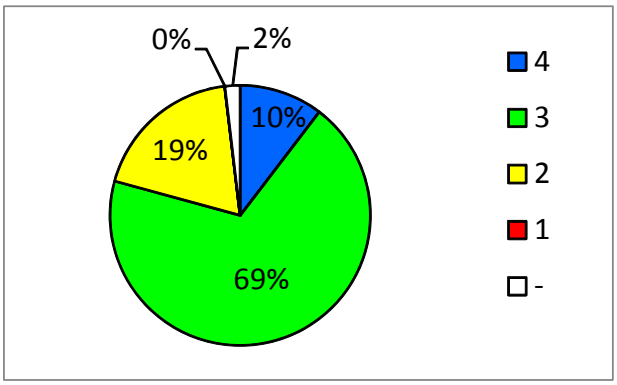
〇効果を高めるために特に工夫した点【回答者：校　長 】

（主な記述内容）

・機会あるごとに繰り返し校長の方針を説明した。
・当該教員の課題（学級経営、教科指導、生徒指導、校務分掌等）を明確にすることや、何をどう取り組むかを具体的に示すことで目標をもって研修に取り組めた。
・研修教員の授業や生徒指導、部活動指導について、考え方や方針、実践等を認め、励ますようことばかけを続けた。
・道徳教育推進教師に任命し、さらに研修が深まるように配慮した。

３－１　教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

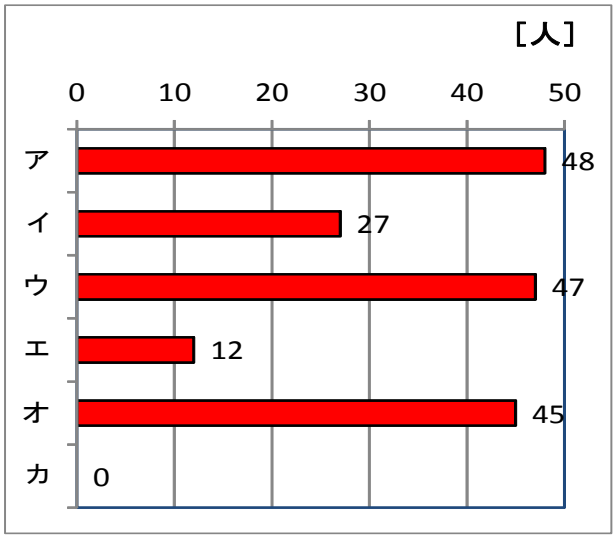
(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。【回答者：校　長 】



4　かなりあった
3　ある程度あった
2　あまりなかった
1　全くなかった
－　無回答

(2) どんな効果や影響がありましたか。【回答者：校　長 】（(1)で４または３を選んだ方のみ回答。）

《複数回答》



ア　研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。

イ　授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。

ウ　教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。

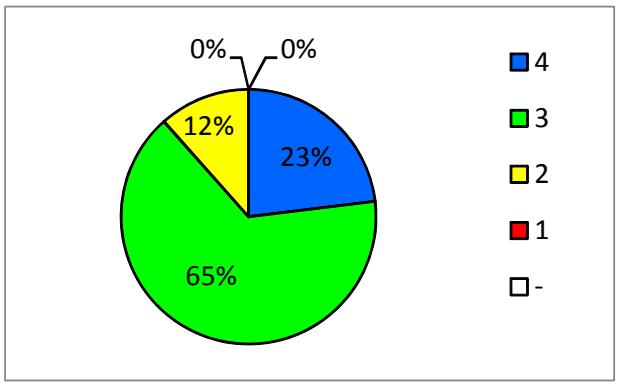
エ　研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。

オ　公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。

カ　その他

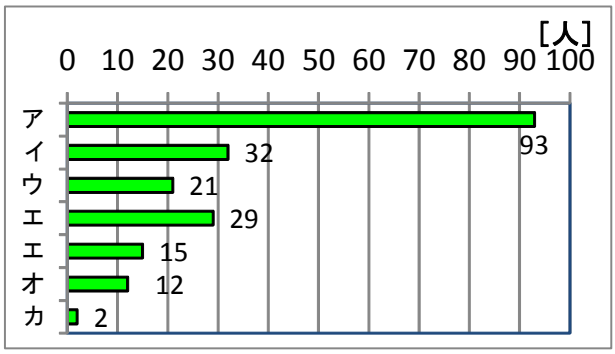
３－２　教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を○で囲んでください。【回答者：研修教員 】



4　積極的に取り組んでいる
3　ある程度取り組んでいる
2　あまり取り組んでいない
1　全く取り組んでいない
－　無回答

(2) **どんな研修に取り組んでいますか。**【回答者：研修教員 】（(1)で４または３を選んだ方のみ回答。）
《複数回答》



ア 学習指導
イ 児童・生徒指導
ウ 学級経営
エ 道徳教育
オ 特別活動
カ 特別支援教育
キ その他

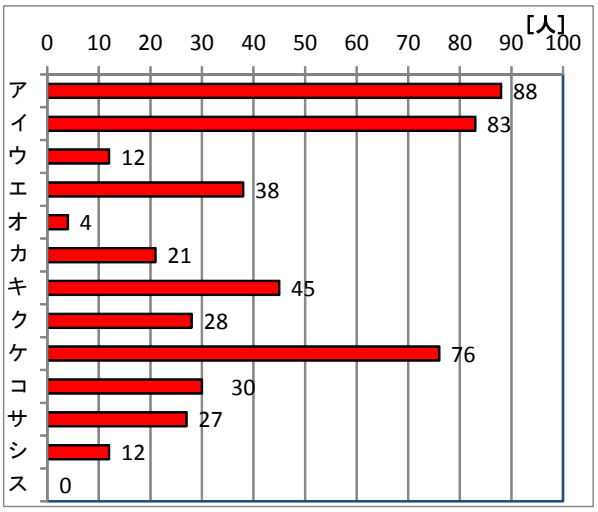
○具体的に、どのように進めていますか。【回答者：研修教員 】

（主な記述内容）

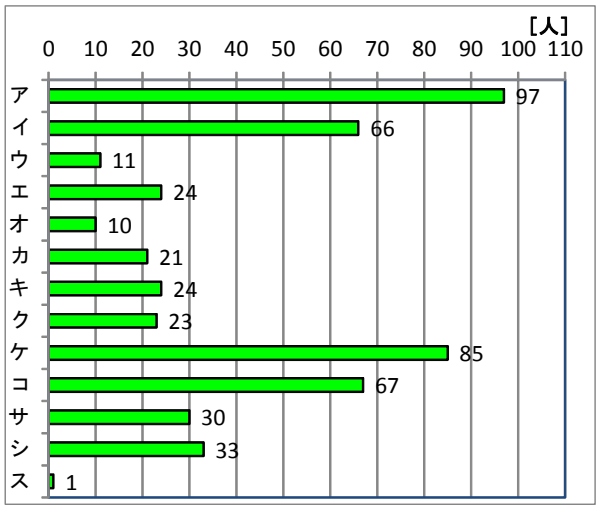
・「分かる授業の展開」をするために、ねらいを絞り体験的理解ができるような教材研究に努めている。グループエンカウンターやQ-Uなどを活用し、児童一人一人のよさを認め合えるような学級経営の在り方について研修を続けている。
・学校課題や現職教育を中心に、先輩教員から指導・助言をいただいたり、書籍から学んだりして自主研修に取り組んでいる。
・今までの授業計画を全て見直し、一から授業プランの練り直しを行っている。また、道徳においては研修で学んだことをもとに実践してる。
・各種研修会、研究授業を活用し、授業展開について工夫・改善を行ってる。自主的な研修会にも参加し、他校の先生方と意見交換するようにしてる。
・教職10年目研修の中で教員としての心構えの甘さを感じた。これまでのように自分のことだけ考えるのではなく、積極的に校内のことに参画していこうと思い、今まで参加したことのない分野の研修を受けたり、研修で学んだことを進んで公開したりするようにしている。

4　平成25年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。《複数回答》

校　長



研修教員



ア 教科（学習）指導に関する研修
イ 児童・生徒指導に関する研修
ウ 学校経営に関する研修
エ 教育相談に関する研修
オ 進路指導に関する研修
カ 情報機器の活用等に関する研修
キ 特別支援教育に関する研修
ク 人権教育に関する研修
ケ 公開授業と授業研究会
コ 課題研究
サ 先輩教員等による授業
シ 管理職等の講話
ス その他

○特に工夫した点【回答者：校　長 】

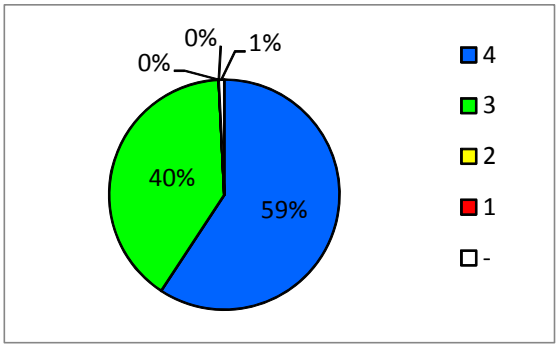
（主な記述内容）

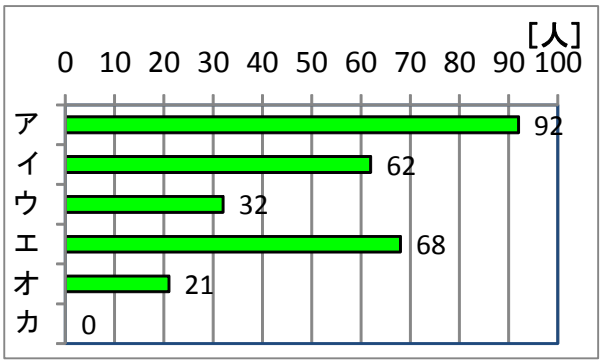
・特別支援教育コーディネーターの勧めでもあり、通常学級でのユニバーサル教育の視点についての研修も実施した。
・教科に関する研修で、市の公開研究発表の授業者として指名し、研修の一環とした。
・問題のある生徒への具体的な対応方法についての研修を実施した。
・本年度の学校課題と連携させた。

５－１　総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。【回答者：研修教員 】

4　かなり役立っている　3　ある程度役立っている　2　あまり役立っていない　1 役立っていない　－　無回答

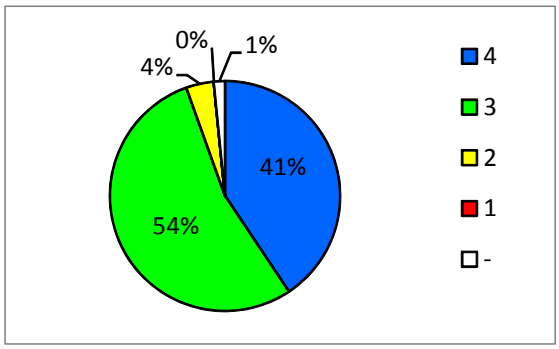
(1) 学習指導に関する研修　　《複数回答》

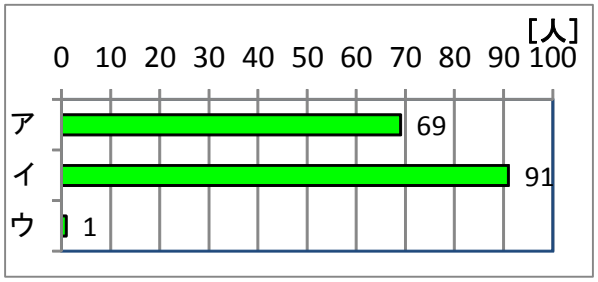




ア　教科別分科会
イ　公開授業Ａ、授業研究会
ウ　ビデオによる授業研究
エ　課題研究
オ　児童生徒等による授業評価
カ　その他

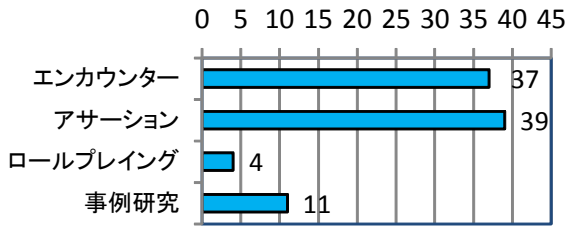
(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修



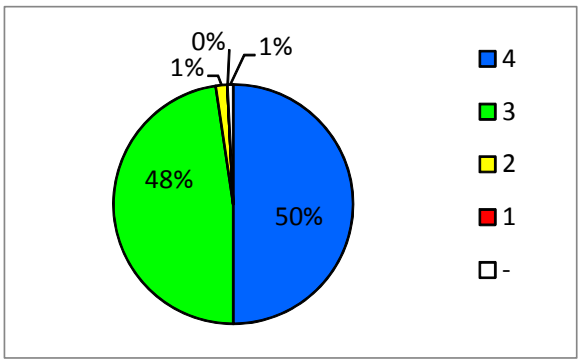


ア　講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
イ　児童・生徒指導に関する選択研修
ウ　その他

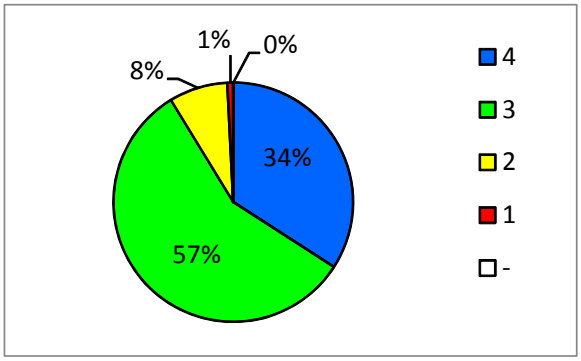
○イを選んだ人が選択したコース



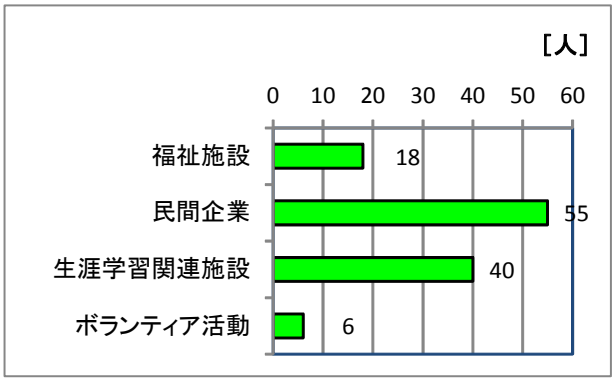
(3) 道徳教育に関する研修



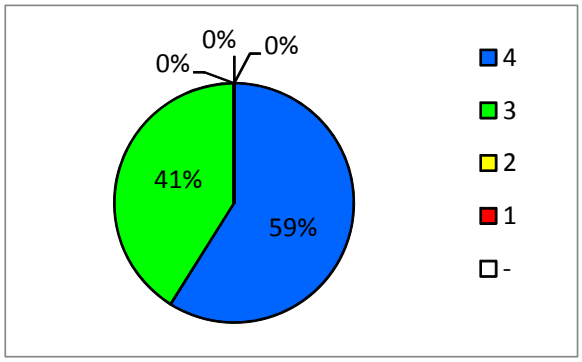
(4) 社会体験等研修



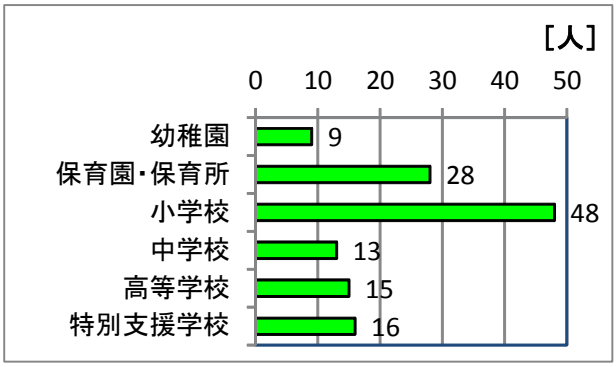
○研修場所



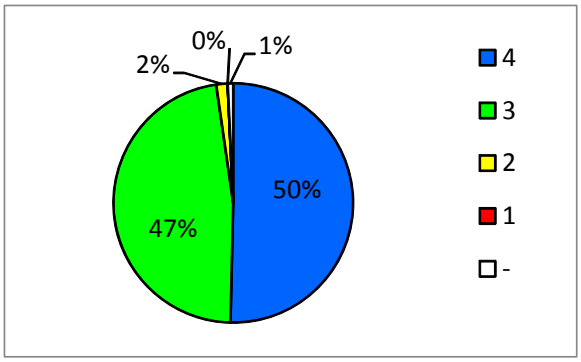
(5) 異校種体験研修



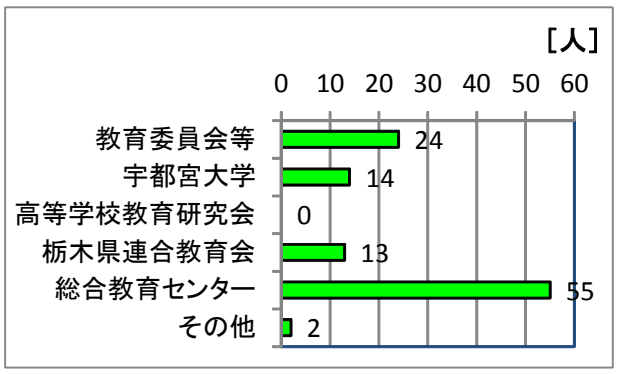
○研修場所



(6) 選択研修



○主催機関



５－２　本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等（主な記述内容）

校　長

・学校経営参画の意識を高めるための研修
・危機管理に関する研修
・将来を見据えた学校マネジメントの基礎研修
・特別支援教育における普通学級での個別支援の計画の立て方や支援の在り方
・職場の同僚や保護者、生徒とのコミュニケーションを深める研修
・保護者対応のノウハウ、カウンセリングマインドの研修
・道徳の教科化を見通した研修
・「接遇」の研修

研修教員

・道徳や外国語活動が教科化されることを受けた内容の研修
・保護者対応の在り方についての研修
・情報機器の活用等に関する研修
・先輩教員の講話、または同期同士の話合い
・円滑な人間関係づくりについての講話
・（普通学級における）特別支援が必要な児童への対応についての研修
・ユニバーサルデザインの授業づくりに関する研修
・危機管理に関する研修
・県内外を問わず、民間企業で活躍している方の講話

2　教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート集計結果

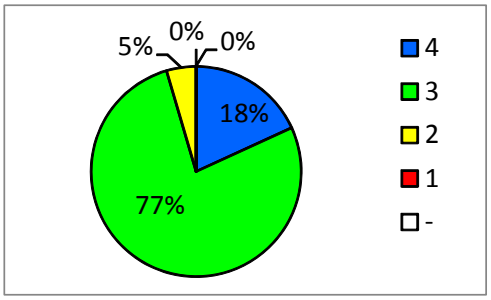
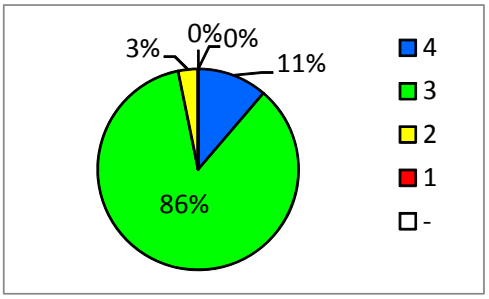
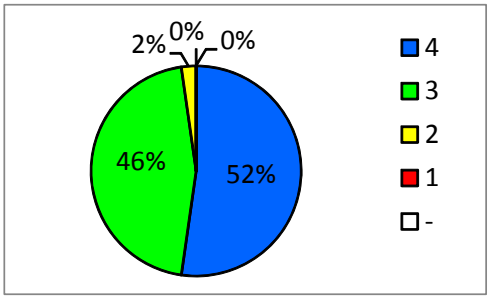
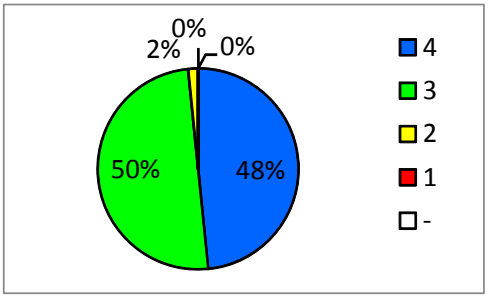
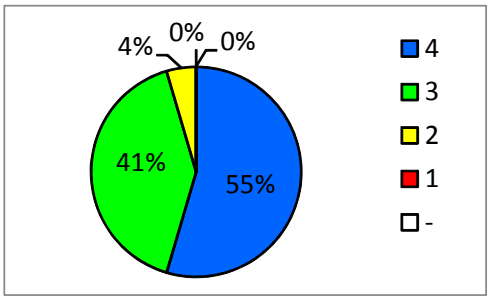
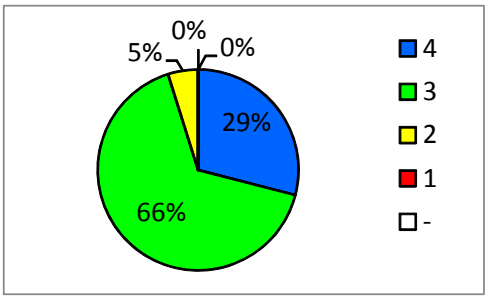
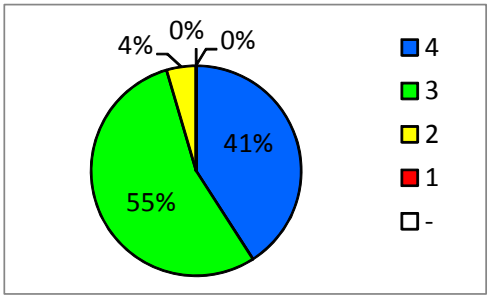
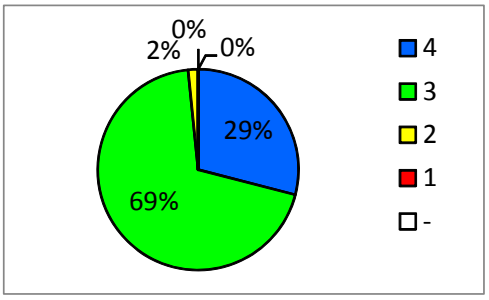
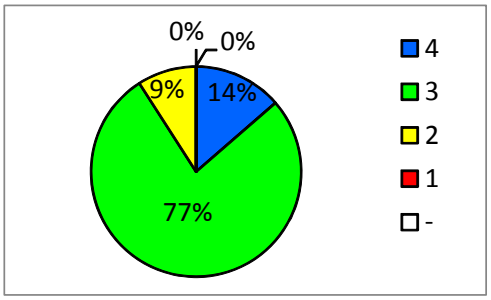
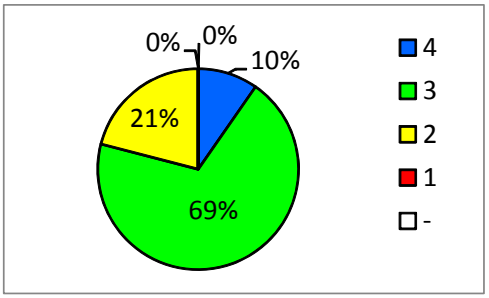
○　回答総数　校　長　：44　（　高等学校　30　　特別支援学校　14　）
　　研修教員：62　（　高等学校　39　　特別支援学校　23　）

1　研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、当てはまるものを選び番号を○で囲んでください。

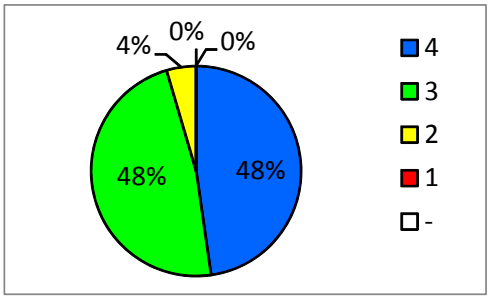
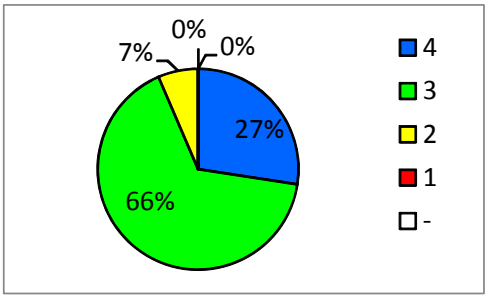
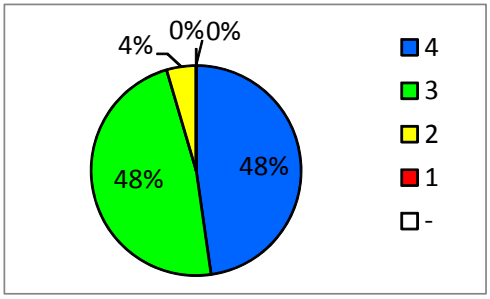
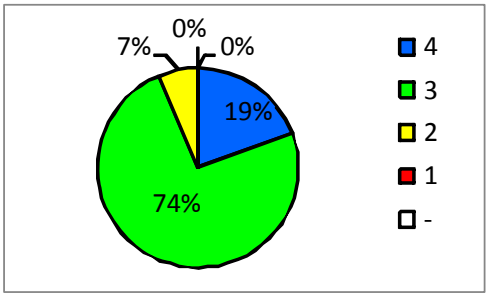
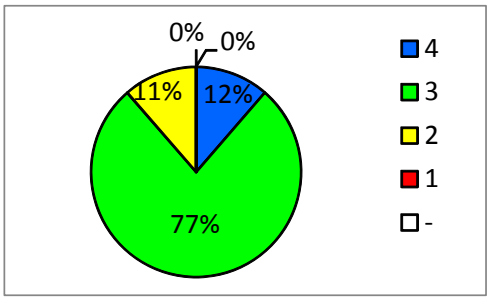
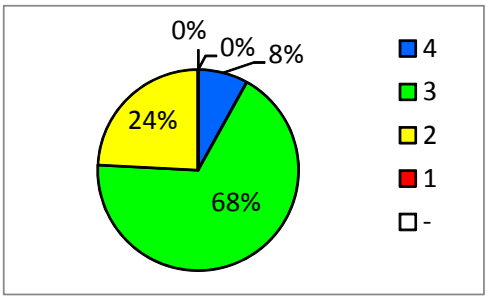
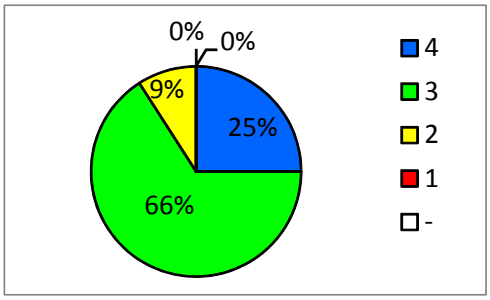
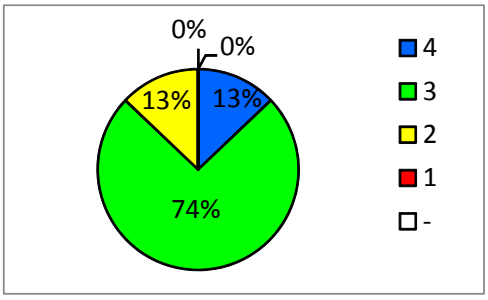
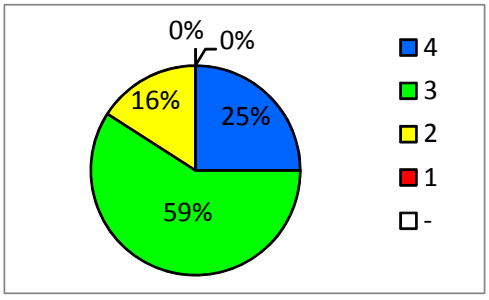
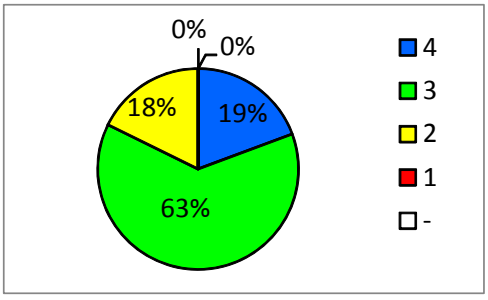
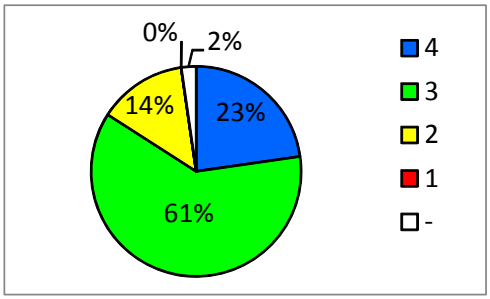
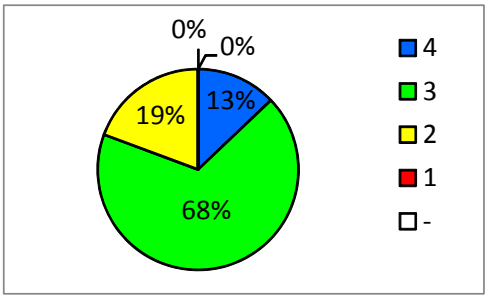
4 かなり向上した　3 ある程度向上した　2 あまり向上していない　1 全く向上していない　－ 無回答

ア　研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。

	校　長	研修教員
【指導計画の立案・実施】		
【教材研究】（ねらいの明確化）		
【わかる授業の展開】		
【学習指導に対する理解と取組】		
【評価の工夫】		

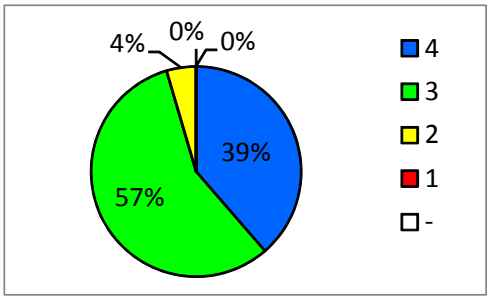
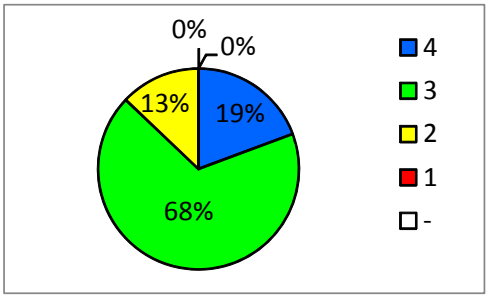
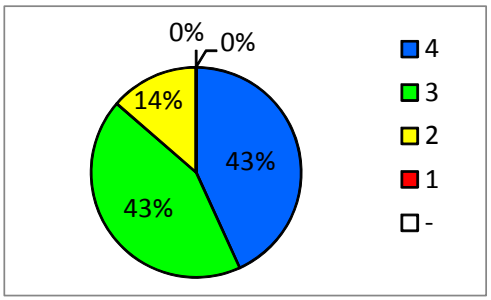
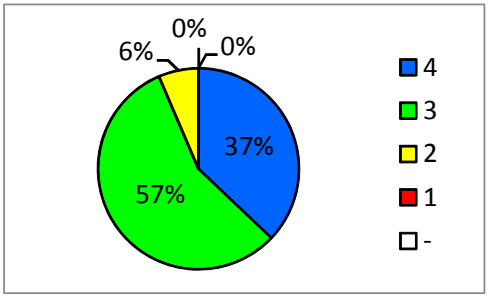
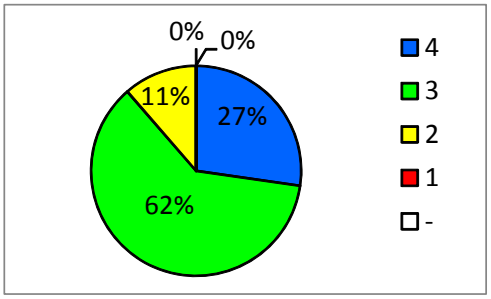
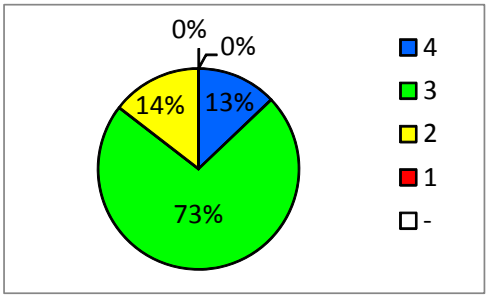
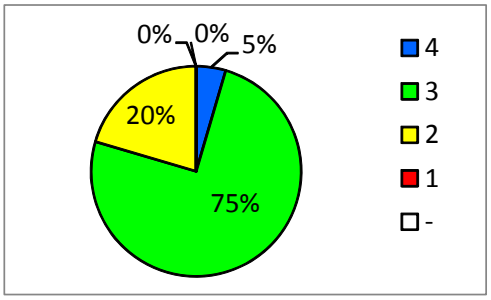
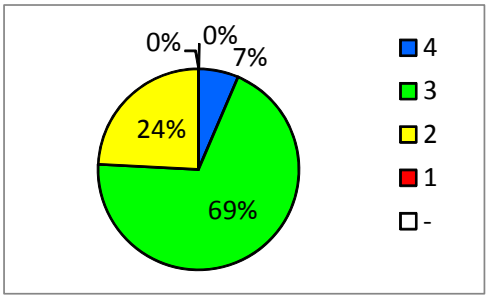
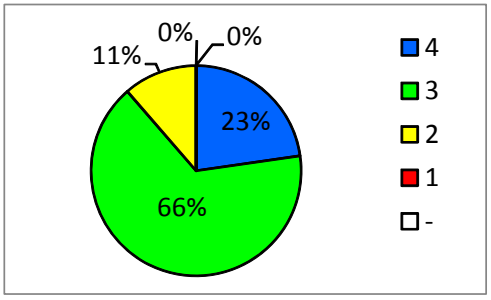
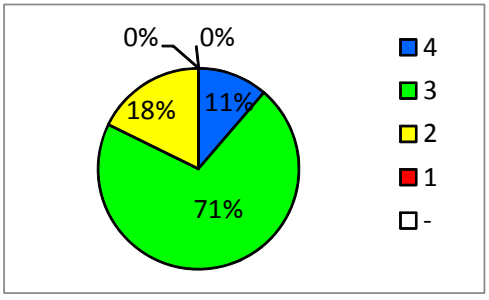
4 かなり向上した　3 ある程度向上した　2 あまり向上していない　1 全く向上していない　－ 無回答

イ　研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。

	校　長	研修教員
【信頼関係づくり・教育相談】		
【児童・生徒指導への取組】		
【問題行動等への対応】		
【特別活動、進路指導等への取組】		
【組織的対応】		
【家庭・地域・関係諸機関との連携】(問題行動の予防・解決)		

4 かなり向上した　3 ある程度向上した　2 あまり向上していない　1 全く向上していない　－ 無回答

ウ　研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。

	校　長	研修教員
【校務分掌への取組】		
【報告・連絡・相談】		
【学級・ホームルーム、学年経営】		
【学校経営への参画】		
【家庭・地域・関係諸機関との連携】（校務処理）		

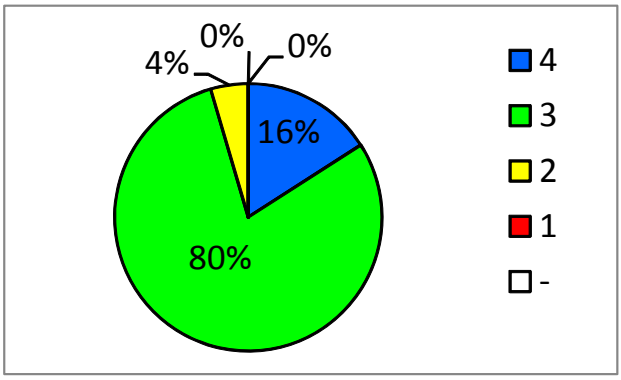
(2) **ア～ウの項目以外のことについて。**（主な記述内容）

校　長

・特別支援が必要な生徒に対し、根気強くかつ丁寧に個別の指導を行っている。
・クラス全体の学力向上に対し、方向付けをしっかり行い、運営している。
・外部試験を受験するなど努力した。また、内地留学で更に能力向上を目指すようになった。
・中堅教員として自覚が高まり、参画・経営の意識が高まった。
・以前にも増して校務全般に意欲と自信をもって当たっている様子が見られた。特に体育的行事（体育大会）の新規立ち上げや学年行事の教育キャンプにおいては、主担当となり、企画・運営、統率等に優れた力を発揮した。
・児童・生徒指導に関わる事柄に意欲的に取り組み、常に工夫改善を心掛けて、一人一人の状況に応じた指導を実践している。また、ＩＣＴの活用については、本校の中心的役割を担う教員となった。

２　校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。

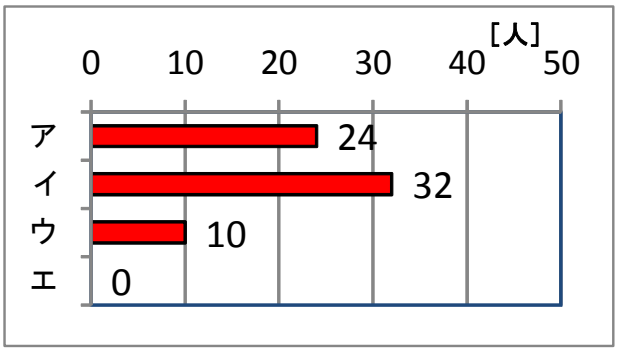
(1) **研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。**【回答者：校　長 】



4　十分に活用した
3　ある程度活用した
2　あまり活用しなかった
1　全く活用しなかった
－　無回答

(2) **活用したことでどんな効果がありましたか。**

【回答者：校　長 】（(1)で４または３を選んだ方のみ回答。）《複数回答》



ア　研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。

イ　研修教員の意欲や自覚が高まった。

ウ　研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。

エ　その他

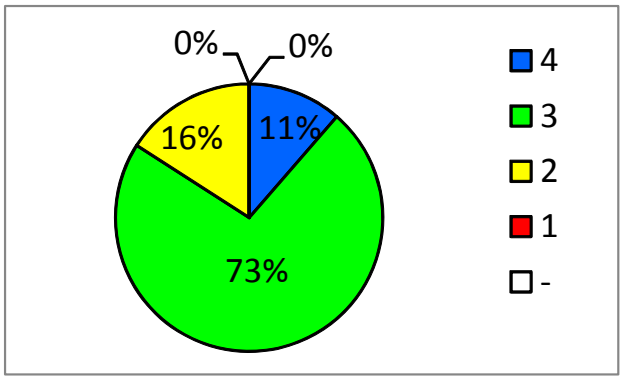
○効果を高めるために特に工夫した点【回答者：校　長 】

（主な記述内容）

・行動規準表の目標・成果と関連させることで、より具体的な指導を実施した。
・校務分掌上、研修後の成果を周囲にも還元できるよう努めた。
・研修教員の本来の能力と向上した点を高く評価し、本人の意欲の持続を図った。
・本校の今年度の努力点と各自の取組目標との関連を、当初面談等の機会を生かして確認し、自覚と参画意識の高揚を図った。
・研修教員の授業をできるだけ見たり、校務分掌への取組について助言を与えたりすることで、意欲を高めるよう心掛けた。

３－１　教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1)　１～４のうちから当てはまるものを○で囲んでください。【回答者：校　長 】



4　かなりあった

3　ある程度あった

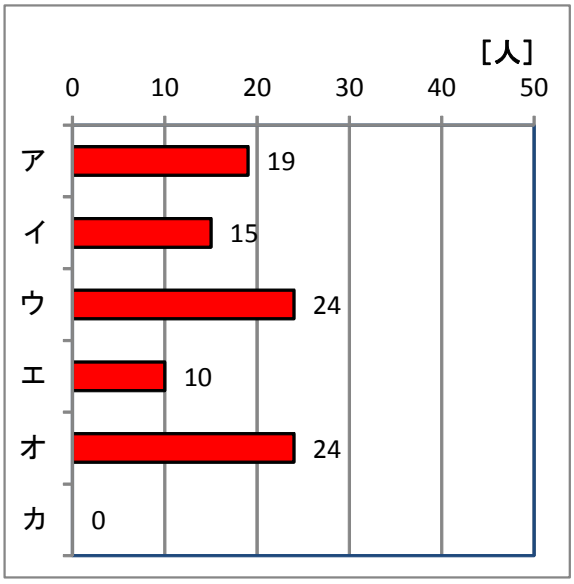
2　あまりなかった

1　全くなかった

－　無回答

(2)　どんな効果や影響がありましたか。

【回答者：校　長 】（(1)で４または３を選んだ方のみ回答。）《複数回答》



ア　研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。

イ　授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。

ウ　教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。

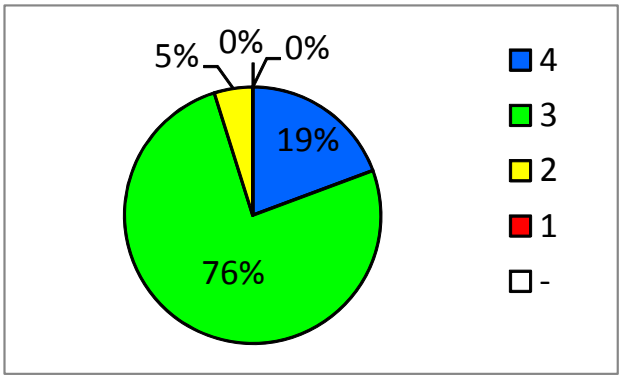
エ　研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。

オ　公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。

カ　その他

３－２　教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

(1)　Ａ～Ｄの当てはまるものを○で囲んでください。【回答者：研修教員 】



4　積極的に取り組んでいる

3　ある程度取り組んでいる

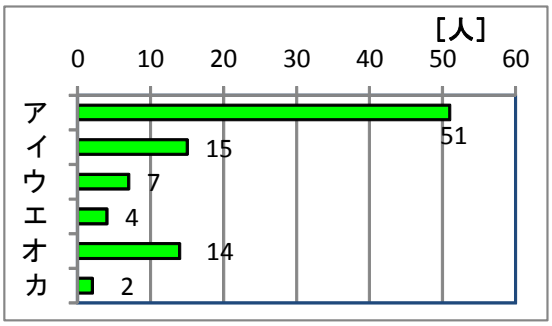
2　あまり取り組んでいない

1　全く取り組んでいない

－　無回答

(2) どんな研修に取り組んでいますか。

【回答者：研修教員 】（(1)で４または３を選んだ方のみ回答。）《複数回答》



ア　学習指導
イ　児童・生徒指導
ウ　ＨＲ・学級経営
エ　特別活動
オ　特別支援教育
カ　その他

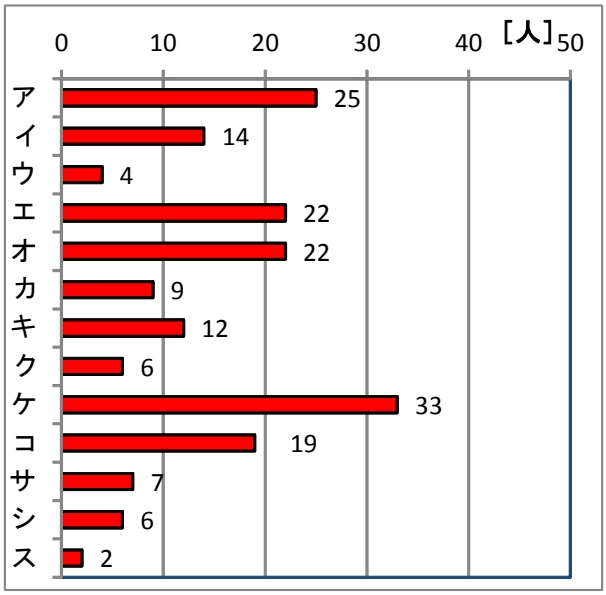
○具体的に、どのように進めていますか。【回答者：研修教員 】

（主な記述内容）

・課題研究で行った、小テストや授業ノートの利用を継続実施している。
・学年、教科内で話し合い、取組状況や効果的な方法を共有するようにしている。
・教科の課題研究を踏まえ、先を見通した授業の組立や教材研究に力を入れて、日々実施できるように努力している。今後も研修を積み重ね、生徒の興味・関心を高める授業展開を目指していきたい。
・他の先生方の指導法で、興味をもったものや、工夫されていたところを授業に取り入れて行っている。
・授業や課外における工夫を、他の教員と協議しながら実践している。
・アクティブラーニングの取組について情報収集し、授業で実践している。
・ＩＣＴ（書画カメラ）を利用した授業を実施し、わかる授業の展開に取り組んでいる。
・指導と評価の一体化について、授業の中でどのような指導（支援）が必要なのかを考え、授業を実践している。
・単元学習ごとにＰＤＣＡサイクルを意識して取り組んでいる。授業について、実施方法や改善点など意見を取り入れながら実施している。

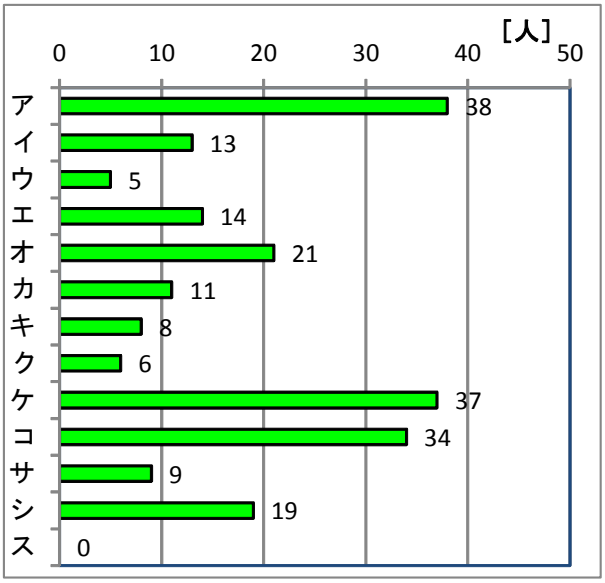
4　平成25年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。《複数回答》

校　長



ア　教科（学習）指導に関する研修
ウ　学校経営に関する研修
オ　進路指導に関する研修
キ　特別支援教育に関する研修
ケ　公開授業と授業研究会
サ　先輩教員等による授業
ス　その他

研修教員



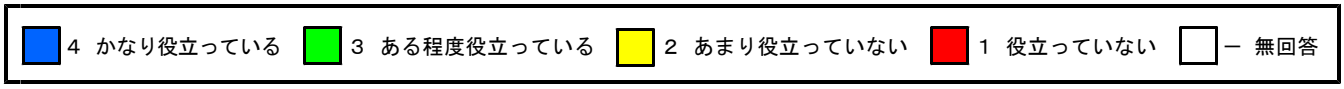
イ　児童・生徒指導に関する研修
エ　教育相談に関する研修
カ　情報機器の活用等に関する研修
ク　人権教育に関する研修
コ　課題研究
シ　管理職等の講話

○特に工夫した点【回答者：校　長】

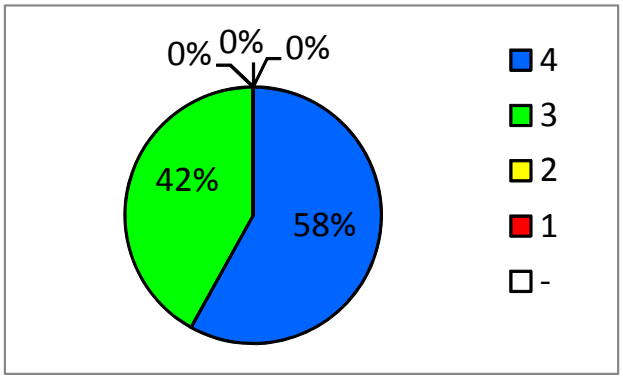
（主な記述内容）

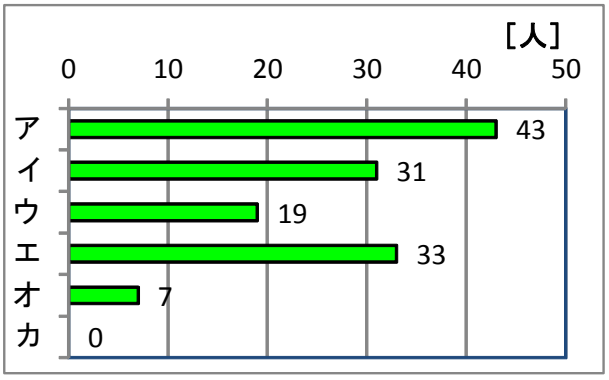
・初任者研修を受講している教員とともに、課題研究の校内発表会を実施した。また、公開授業を互いに見学し合うことにより、良い形で影響し合えた。
・校長の学校経営方針を明確に具体的に伝えるようにした。
・公開授業と授業研究会において、より多くの教員からの助言が得られるようにした。

５－１　総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。【回答者：研修教員】



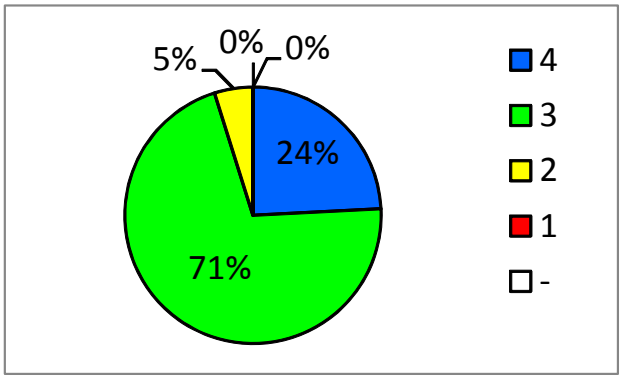
(1) 学習指導に関する研修

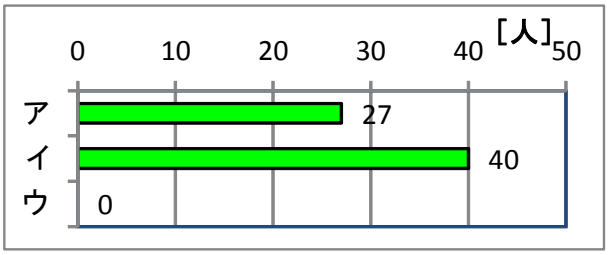




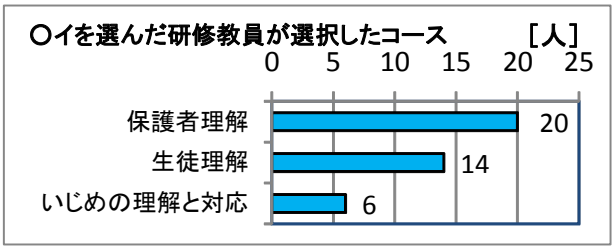
ア　教科別分科会
イ　公開授業Ａ、授業研究会
ウ　ビデオによる授業研究
エ　課題研究
オ　児童・生徒等による授業評価
カ　その他

(2) 児童・生徒指導、ホームルーム経営に関する研修

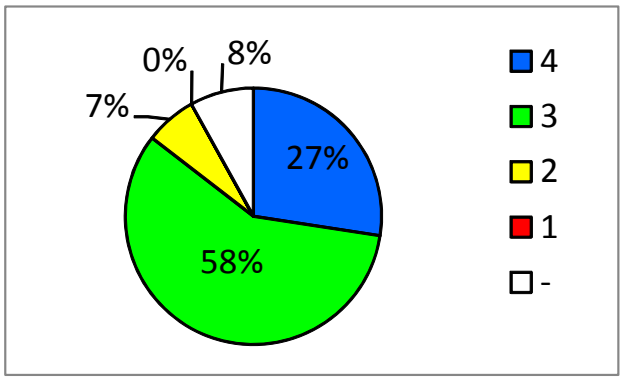




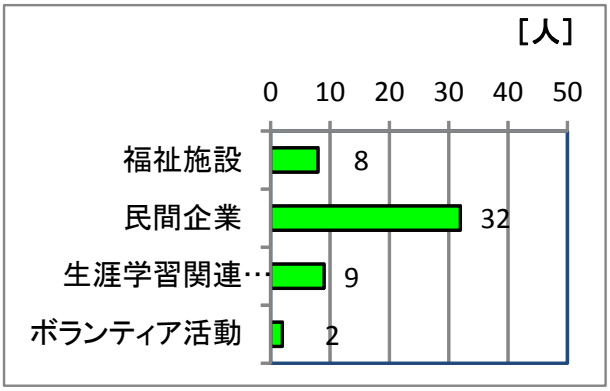
ア　講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
イ　児童・生徒指導に関する選択研修
ウ　その他



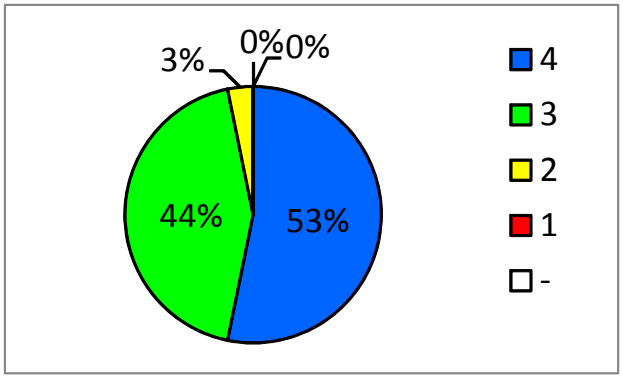
(3) 社会体験等研修



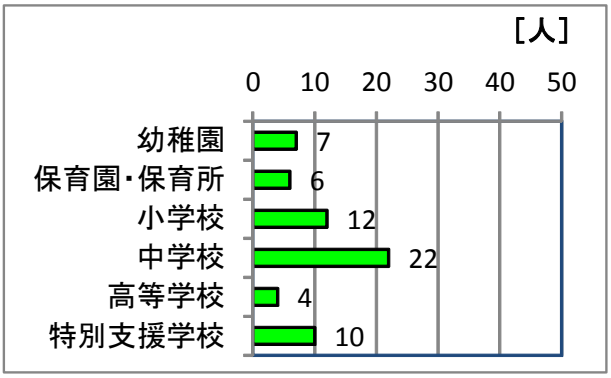
○研修場所



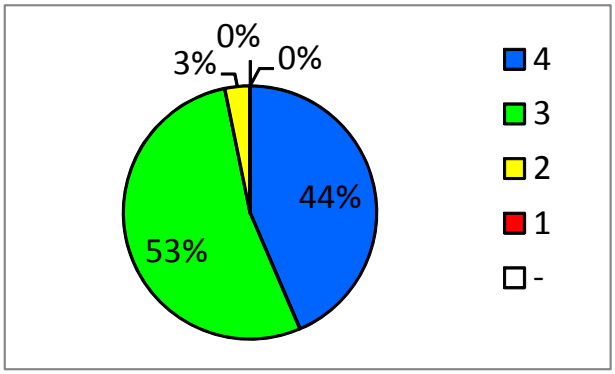
(4) 異校種体験研修



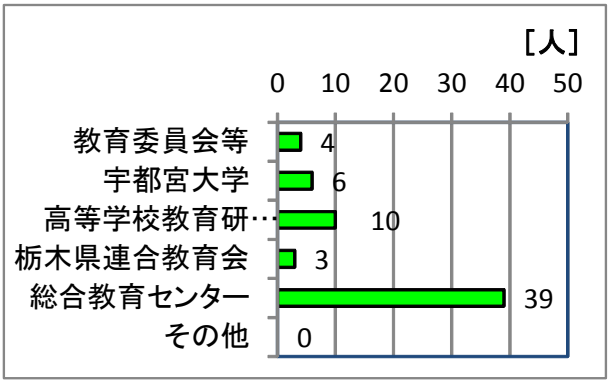
○研修場所



(5) 選択研修



○主催機関



５－２　本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等（主な記述内容）

校　長

・ネットパトロールの方策など、ＳＮＳ関連の問題への対応に関する研修
・危機管理（リスクマネジメント・クライシスマネジメント）研修
・高等学校におけるグループ学習や学び合い学習等、言語活動の充実に関する研修
・全県的な取組や、国や県の教育施策、動向について、社会情勢との関わりを大局的に見ることができる講話（国際的な視点、ＥＳＤなど）
・生徒の思考力・判断力・表現力を高めるための研修
・保護者対応の在り方について
・人間関係づくりを意識させる内容の研修
・障害のある子どもをもつ親へのメンタルヘルスに関する研修

研修教員

・進路指導（大学進学、就職）についての研修
・生徒理解のためのカウンセリングスキルの研修
・「不登校の児童生徒の理解とその支援」のようなテーマでの講話や協議等
・スクールソーシャルワークに関する研修
・異校種の先生方との関わり（協議）
・生徒との面談をうまく進めるためのワークショップ

終わりに、アンケートに御協力いただいた、関係各学校の校長先生並びに平成25年度教職10年目研修を受講された先生方、各教育事務所、各市町教育委員会に感謝申し上げます。

資　料

様式Ⅰ（校長用）

教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート

□　該当する校種を〇で囲んでください。　　（　小学校　・　中学校　）

□　平成26年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の１から５の質問にお答えください。

1　研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を〇で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり向上した	ある程度向上した	あまり向上していない	全く向上していない

ア　研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・指導計画の立案・実施	（ 4　3　2　1 ）
	・ねらいの明確化、教材研究	（ 4　3　2　1 ）
	・わかる授業の展開	（ 4　3　2　1 ）
	・学習指導に対する理解と取組	（ 4　3　2　1 ）
	・評価の工夫	（ 4　3　2　1 ）
イ　研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・信頼関係づくり・教育相談	（ 4　3　2　1 ）
	・児童・生徒指導への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・問題行動等への対応	（ 4　3　2　1 ）
	・特別活動、進路指導等への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・組織的対応	（ 4　3　2　1 ）
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（問題行動の予防･解決）	（ 4　3　2　1 ）
ウ　研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・校務分掌への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・報告・連絡・相談	（ 4　3　2　1 ）
	・学級経営・学年経営	（ 4　3　2　1 ）
	・学校経営への参画	（ 4　3　2　1 ）
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（校務処理）	（ 4　3　2　1 ）

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の［　　］内にお書きください。

2　校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。（「平成25年度 教職10年目研修の手引」P.7参照）

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。次の選択肢のうちから、当てはまるものの番号を〇で囲んでください。

4 十分に活用した　**3** ある程度活用した　**2** あまり活用しなかった　**1** 全く活用しなかった

(2) (1)で**4**または**3**を選んだ方は、次のことにお答えください。

活用したことでどんな効果がありましたか。以下の**ア**～**エ**のうちから、当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、［　　］内にお書きください。

ア　研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
イ　研修教員の意欲や自覚が高まった。
ウ　研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
エ　その他（　　）

3　教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を〇で囲んでください。

4 かなりあった　**3** ある程度あった　**2** あまりなかった　**1** 全くなかった

(2) (1)で**4**または**3**を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな効果や影響がありましたか。以下の**ア**～**カ**の当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。

ア　研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
イ　授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
ウ　教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。
エ　研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
オ　公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
カ　その他（　　）

4　平成25年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下の**ア**～**ス**のうちから、当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。なお、特に工夫した点があれば［　　］内に具体的にお書きください。

ア　教科（学習）指導に関する研修　　**イ**　児童・生徒指導に関する研修
ウ　学校経営に関する研修　　**エ**　教育相談に関する研修
オ　進路指導に関する研修　　**カ**　情報機器の活用等に関する研修
キ　特別支援教育に関する研修　　**ク**　人権教育に関する研修
ケ　公開授業と授業研究会　　**コ**　課題研究
サ　先輩教員等による授業　　**シ**　管理職等の講話
ス　その他（　　）

5　本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば［　　］内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、市町教育委員会へご送付ください。

様式Ⅰ（校長用）

教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート

□　該当する校種を〇で囲んでください。　　（　小学校　・　中学校　）

□　平成26年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の１から５の質問にお答えください。

1　研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を〇で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり向上した	ある程度向上した	あまり向上していない	全く向上していない

ア　研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・指導計画の立案・実施	（ 4　3　2　1 ）
	・ねらいの明確化、教材研究	（ 4　3　2　1 ）
	・わかる授業の展開	（ 4　3　2　1 ）
	・学習指導に対する理解と取組	（ 4　3　2　1 ）
	・評価の工夫	（ 4　3　2　1 ）
イ　研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・信頼関係づくり・教育相談	（ 4　3　2　1 ）
	・児童・生徒指導への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・問題行動等への対応	（ 4　3　2　1 ）
	・特別活動、進路指導等への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・組織的対応	（ 4　3　2　1 ）
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（問題行動の予防･解決）	（ 4　3　2　1 ）
ウ　研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・校務分掌への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・報告・連絡・相談	（ 4　3　2　1 ）
	・学級経営・学年経営	（ 4　3　2　1 ）
	・学校経営への参画	（ 4　3　2　1 ）
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（校務処理）	（ 4　3　2　1 ）

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の［　　］内にお書きください。

2　校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。（「平成25年度 教職10年目研修の手引」P.7参照）

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。次の選択肢のうちから、当てはまるものの番号を〇で囲んでください。

4 十分に活用した　**3** ある程度活用した　**2** あまり活用しなかった　**1** 全く活用しなかった

(2) (1)で**4**または**3**を選んだ方は、次のことにお答えください。
活用したことでどんな効果がありましたか。以下の**ア**～**エ**のうちから、当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、［　　］内にお書きください。

ア　研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
イ　研修教員の意欲や自覚が高まった。
ウ　研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
エ　その他（　　）

3　教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を〇で囲んでください。

4 かなりあった　**3** ある程度あった　**2** あまりなかった　**1** 全くなかった

(2) (1)で**4**または**3**を選んだ方は、次のことにお答えください。
どんな効果や影響がありましたか。以下の**ア**～**カ**の当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。

ア　研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
イ　授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
ウ　教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。
エ　研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
オ　公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
カ　その他（　　）

4　平成25年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下の**ア**～**ス**のうちから、当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。なお、特に工夫した点があれば［　　］内に具体的にお書きください。

ア　教科（学習）指導に関する研修　　**イ**　児童・生徒指導に関する研修
ウ　学校経営に関する研修　　**エ**　教育相談に関する研修
オ　進路指導に関する研修　　**カ**　情報機器の活用等に関する研修
キ　特別支援教育に関する研修　　**ク**　人権教育に関する研修
ケ　公開授業と授業研究会　　**コ**　課題研究
サ　先輩教員等による授業　　**シ**　管理職等の講話
ス　その他（　　）

5　本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば［　　］内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、総合教育センターへご送付ください。

様式Ⅱ（研修教員用）

教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート

□　該当する校種を〇で囲んでください。　　（　小学校　・　中学校　）

□　平成26年10月までの御自身の実践状況等をとらえて、次の１から５の質問にお答えください。

1　研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を〇で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり向上した	ある程度向上した	あまり向上していない	全く向上していない

ア　研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・指導計画の立案・実施	（ 4　3　2　1 ）
	・ねらいの明確化、教材研究	（ 4　3　2　1 ）
	・わかる授業の展開	（ 4　3　2　1 ）
	・学習指導に対する理解と取組	（ 4　3　2　1 ）
	・評価の工夫	（ 4　3　2　1 ）
イ　研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・信頼関係づくり・教育相談	（ 4　3　2　1 ）
	・児童・生徒指導への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・問題行動等への対応	（ 4　3　2　1 ）
	・特別活動、進路指導等への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・組織的対応	（ 4　3　2　1 ）
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（問題行動の予防･解決）	（ 4　3　2　1 ）
ウ　研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・校務分掌への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・報告・連絡・相談	（ 4　3　2　1 ）
	・学級経営・学年経営	（ 4　3　2　1 ）
	・学校経営への参画	（ 4　3　2　1 ）
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（校務処理）	（ 4　3　2　1 ）

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の［　　］内にお書きください。

2　教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を〇で囲んでください。

4	3	2	1
積極的に取り組んでいる	ある程度取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない

(2) (1)で**4**または**3**を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな研修に取り組んでいますか。以下の**ア**～**キ**のうち、当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。また、どのように進めているのか［　　］内に具体的にお書きください。

ア　学習指導　　**イ**　児童・生徒指導　　**ウ**　学級経営　　**エ**　道徳教育　　**オ**　特別活動
カ　特別支援教育　　**キ**　その他（　　）

3　総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。(1)～(6)の項目について、それぞれ右の選択肢のうちから、当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んでください。
　また、それぞれ、下の質問にも答えてください。

4	3	2	1
かなり役立っている	ある程度役立っている	あまり役立っていない	役立っていない

(1)　学習指導に関する研修　　回答欄（　4　3　2　1　）

質問
特に役立ったものをすべて選び記号を○で囲んでください。
ア　講話「今、求められる学習指導の在り方」　**イ**　教科別分科会
ウ　公開授業A、授業研究会　　**エ**　ビデオによる授業研究　　**オ**　課題研究
カ　児童・生徒等による授業評価　　**キ**　その他（　　）

(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修　　回答欄（　4　3　2　1　）

質問
特に役立ったものをすべて選び記号を○で囲んでください。
ア　講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
イ　児童・生徒指導、学級経営に関する選択研修
（**イ**を選んだ方は、選択したコースの□にチェックを付けてください。
□ 構成的グループエンカウンター　　□ アサーショントレーニング
□ カウンセリングマインド　　□ 事例研究）
ウ　その他（　　）

(3) 道徳教育に関する研修　　回答欄（　4　3　2　1　）

(4) 社会体験等研修　　回答欄（　4　3　2　1　）

質問
研修場所の□にチェックを付けてください。
□ 福祉施設　□ 民間企業　□ 生涯学習関連施設　□ ボランティア活動
□ その他（　　）

(5) 異校種体験研修　　回答欄（　4　3　2　1　）

質問
研修先校種の□にチェックを付けてください。
□ 幼稚園　□ 保育所・保育園　□ 小学校　□ 中学校　□ 高等学校　□特別支援学校

(6) 選択研修　　回答欄（　4　3　2　1　）

質問
主催機関等の□にチェックを付けてください。
□ 教育委員会等　□ 宇都宮大学　□ 宇都宮大学教育学部附属小・中学校
□ 小・中学校教育研究会　□ 栃木県連合教育会　□ 総合教育センター　□ その他

4　平成25年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下の**ア～ス**のうちから、当てはまるものをすべて選び、記号を○で囲んで答えてください。

ア　教科（学習）指導に関する研修　　**イ**　児童・生徒指導に関する研修
ウ　学校経営に関する研修　　**エ**　教育相談に関する研修
オ　進路指導に関する研修　　**カ**　情報機器の活用等に関する研修
キ　特別支援教育に関する研修　　**ク**　人権教育に関する研修
ケ　公開授業と授業研究会　　**コ**　課題研究
サ　先輩教員等による授業　　**シ**　管理職等の講話
ス　その他（　　）

5　本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば［　　］内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。１１月７日（金）までに校長先生に提出してください。

様式Ⅰ（校長用）

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート

□　該当する校種を〇で囲んでください。　　（　高等学校　・　特別支援学校　）

□　平成26年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の１から５の質問にお答えください。

1　研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を〇で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり向上した	ある程度向上した	あまり向上していない	全く向上していない

ア　研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・指導計画の立案・実施	（ 4　3　2　1 ）
	・ねらいの明確化、教材研究	（ 4　3　2　1 ）
	・わかる授業の展開	（ 4　3　2　1 ）
	・学習指導に対する理解と取組	（ 4　3　2　1 ）
	・評価の工夫	（ 4　3　2　1 ）
イ　研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・信頼関係づくり・教育相談	（ 4　3　2　1 ）
	・児童・生徒指導への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・問題行動等への対応	（ 4　3　2　1 ）
	・特別活動、進路指導等への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・組織的対応	（ 4　3　2　1 ）
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（問題行動の予防･解決）	（ 4　3　2　1 ）
ウ　研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・校務分掌への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・報告・連絡・相談	（ 4　3　2　1 ）
	・学級経営・学年経営	（ 4　3　2　1 ）
	・学校経営への参画	（ 4　3　2　1 ）
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（校務処理）	（ 4　3　2　1 ）

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の［　　］内にお書きください。

2　校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。（「平成25年度 教職10年目研修の手引」P.8参照）

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。次の選択肢のうちから、当てはまるものの番号を〇で囲んでください。

4 十分に活用した　**3** ある程度活用した　**2** あまり活用しなかった　**1** 全く活用しなかった

(2) (1)で**4**または**3**を選んだ方は、次のことにお答えください。

活用したことでどんな効果がありましたか。以下の**ア**～**エ**のうちから、当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、［　　］内にお書きください。

ア　研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
イ　研修教員の意欲や自覚が高まった。
ウ　研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
エ　その他（　　）

3　教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を〇で囲んでください。

4 かなりあった　**3** ある程度あった　**2** あまりなかった　**1** 全くなかった

(2) (1)で**4**または**3**を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな効果や影響がありましたか。以下の**ア**～**カ**の当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。

ア　研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
イ　授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
ウ　教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。
エ　研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
オ　公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
カ　その他（　　）

4　平成25年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下の**ア**～**ス**のうちから、当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。なお、特に工夫した点があれば［　　］内に具体的にお書きください。

ア　教科（学習）指導に関する研修　　**イ**　児童・生徒指導に関する研修
ウ　学校経営に関する研修　　**エ**　教育相談に関する研修
オ　進路指導に関する研修　　**カ**　情報機器の活用等に関する研修
キ　特別支援教育に関する研修　　**ク**　人権教育に関する研修
ケ　公開授業と授業研究会　　**コ**　課題研究
サ　先輩教員等による授業　　**シ**　管理職等の講話
ス　その他（　　）

5　本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば［　　］内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、総合教育センターへご送付ください。

様式Ⅱ（研修教員用）

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート

□　該当する校種を〇で囲んでください。　　（　高等学校　・　特別支援学校　）

□　平成26年10月までの御自身の実践状況等をとらえて、次の１から５の質問にお答えください。

1　研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を〇で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり向上した	ある程度向上した	あまり向上していない	全く向上していない

ア　研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・指導計画の立案・実施	（ 4　3　2　1 ）
	・ねらいの明確化、教材研究	（ 4　3　2　1 ）
	・わかる授業の展開	（ 4　3　2　1 ）
	・学習指導に対する理解と取組	（ 4　3　2　1 ）
	・評価の工夫	（ 4　3　2　1 ）
イ　研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・信頼関係づくり・教育相談	（ 4　3　2　1 ）
	・児童・生徒指導への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・問題行動等への対応	（ 4　3　2　1 ）
	・特別活動、進路指導等への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・組織的対応	（ 4　3　2　1 ）
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（問題行動の予防･解決）	（ 4　3　2　1 ）
ウ　研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回　答　欄
観点	・校務分掌への取組	（ 4　3　2　1 ）
	・報告・連絡・相談	（ 4　3　2　1 ）
	・学級経営・学年経営	（ 4　3　2　1 ）
	・学校経営への参画	（ 4　3　2　1 ）
	・家庭・地域・関係諸機関との連携（校務処理）	（ 4　3　2　1 ）

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の［　　］内にお書きください。

2　教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を〇で囲んでください。

4	3	2	1
積極的に取り組んでいる	ある程度取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない

(2) (1)で**4**または**3**を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな研修に取り組んでいますか。以下の**ア**～**カ**のうち、当てはまるものをすべて選び記号を〇で囲んでください。また、どのように進めているのか［　　］内に具体的にお書きください。

ア　学習指導　　**イ**　児童・生徒指導　　**ウ**　学級・ＨＲ経営　　**エ**　特別活動
オ　特別支援教育　　**カ**　その他（　　）

3　総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。(1)～(5)の項目について、それぞれ右の選択肢のうちから、当てはまるものを選び、回答欄の番号を○で囲んでください。
　また、それぞれ、下の質問にも答えてください。

4	3	2	1
かなり役立っている	ある程度役立っている	あまり役立っていない	役立っていない

(1)　学習指導に関する研修　　回答欄（ 4　3　2　1 ）

質問　特に役立ったものをすべて選び記号を○で囲んでください。
ア　教科別分科会　　**イ**　公開授業Ａ、授業研究会　　**ウ**　ビデオによる授業研究
エ　課題研究　　**オ**　児童・生徒等による授業評価
カ　その他（　　）

(2) 児童・生徒指導、学級・ＨＲ経営に関する研修　　回答欄（ 4　3　2　1 ）

質問　特に役立ったものをすべて選び記号を○で囲んでください。
ア　講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
イ　児童・生徒指導、学級・ＨＲ経営に関する選択研修
（**イ**を選んだ方は、選択したコースの□にチェックを付けてください。
□ 保護者理解　～“気になる保護者”とのつながりを求めて～
□ 生徒理解　～思春期・青春期の特徴をふまえて～
□ いじめの理解と対応）
ウ　その他（　　）

(3) 社会体験等研修　　回答欄（ 4　3　2　1 ）

質問　研修場所の□にチェックを付けてください。
□ 福祉施設　□ 民間企業　□ 生涯学習関連施設　□ ボランティア活動
□ その他（　　）

(4) 異校種体験研修　　回答欄（ 4　3　2　1 ）

質問　研修先校種の□にチェックを付けてください。
□ 幼稚園　□ 保育所・保育園　□ 小学校　□ 中学校　□ 高等学校　□特別支援学校

(5) 選択研修　　回答欄（ 4　3　2　1 ）

質問　主催機関等の□にチェックを付けてください。
□ 教育委員会等　□ 宇都宮大学　□ 高等学校教育研究会
□ 栃木県連合教育会　□ 総合教育センター　□ その他

4　平成25年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下の**ア～ス**のうちから、当てはまるものをすべて選び、記号を○で囲んでください。

ア　教科（学習）指導に関する研修　　**イ**　児童・生徒指導に関する研修
ウ　学校経営に関する研修　　**エ**　教育相談に関する研修
オ　進路指導に関する研修　　**カ**　情報機器の活用等に関する研修
キ　特別支援教育に関する研修　　**ク**　人権教育に関する研修
ケ　公開授業と授業研究会　　**コ**　課題研究
サ　先輩教員等による授業　　**シ**　管理職等の講話
ス　その他（　　）

5　本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば［　　］内にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。１１月７日（金）までに校長先生に提出してください。